

陳 情 第 33 号	令 6. 11. 8 受 理
<p>(件 名)</p> <p>本会議中継において議員の顔が映る映像を求めることについて</p>	
<p>(陳情の要旨)</p> <p>私たちは、鹿児島市議会が市民にとって透明で身近な場であるべきと強く求める。</p> <p>現在、鹿児島市議会では公式ホームページにおいて本会議を中継している。しかしながら、そのカメラアングルは「議長席」、「議長席側演壇」、「議員席側演壇」が主であり、表決の際に一瞬議場が映る場面があるかもしれないが、基本的には議員の顔と氏名が市民の目に触れることはない。</p> <p>2022年、千葉県市川市議会では居眠り議員問題への世論を受け、議員の顔と氏名が映る議員席側のYouTube配信を開始した。また、2024年7月には、宮城県大河原町議会においてスマートフォンでゲームをしていた町議が議会を見学していた小学生に目撃され、全国ニュースとなった。</p> <p>正直、鹿児島市議会においても居眠り議員が背景として映り込んでいる映像を具体的に提出することは可能である。眠くなる議会運営の問題もあるかと思うが、議会改革に取り組まない以上、まずは市議が真剣に議会活動に参加すべきと考える。</p> <p>については、鹿児島市議会が市民の信頼を損なうことのないよう、また、「市民に開かれた議会」及び「市民の議会への信頼回復」を実現するため、本会議中継において議員の顔と氏名が分かる映像を撮影することについて早急に対応いただくよう陳情する。</p>	